

先人たちの読書観

- 身体の成長には食物の欠くべからざるが如く、精神の発達には精神の食物ともいべき読書を廃してはならぬ。
(西田幾多郎)
- 書物を読むということは、他人が辛苦してなしひてことを、容易に自分に取り入れて自己改善をする最良の方法である。
(ソクラテス)
- 書物は青年時代における道案内であり、成人になってからは娯楽である。
(コリアー)
- 人の品性は、その読む書物によって判ずることができる。
(スマイルズ)

100 冊読書運動実施中！

この日記には 50 冊の読書記録を記入することができます。あなたの読書の歴史を記録してみましょう。きっとあなたの宝物になります。

〈この読書日記は、こんな方におススメです〉

- お子様が大きくなったとき、「子どものころ読んだ、読んでもらったあの本はなんだっかな」と思うことが必ずあります。そんなときのために、読書の記録を残しておきたいと思われている親御さんまたは、おじいちゃん、おばあちゃん。
- 以前借りたんだけど、都合が悪くて読むことができなかった本を記録しておきたい方。
- 「あのときは、なにに興味があったのだろうか」と自分のかつての想い、歴史を辿る材料づくりをしようと思っている方
- 読書の記録として、また、興味のある本を記録しておきたい方

INDEX NO. 書名

1	26
2	27
3	28
4	29
5	30
6	31
7	32
8	33
9	34
10	35
11	36
12	37
13	38
14	39
15	40
16	41
17	42
18	43
19	44
20	45
21	46
22	47
23	48
24	49
25	50

INDEX NO.

年 月 日

書名

著者名／訳者名

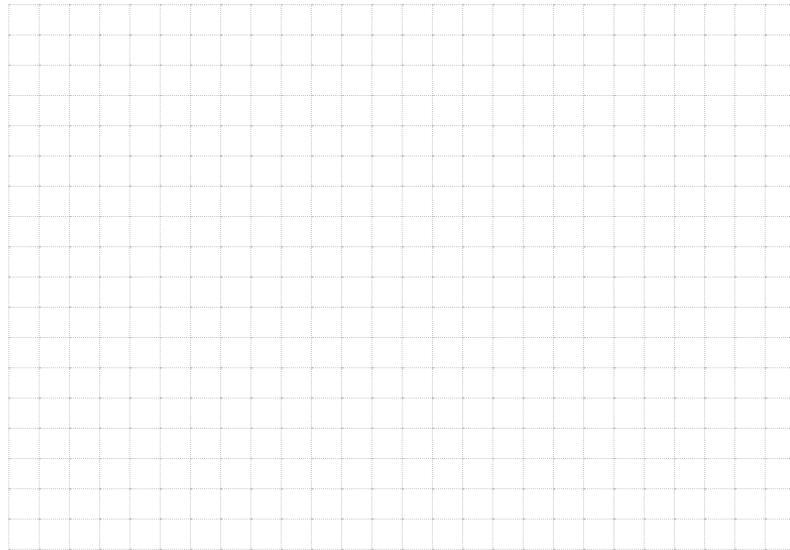
出版社

出版年

評価 ☆☆☆☆☆

入手先 かほく市立中央図書館 学校図書館 その他 ()

MEMO (感想、引用など)



INDEX NO.

年 月 日

書名

著者名／訳者名

出版社

出版年

評価 ☆☆☆☆☆

入手先 かほく市立中央図書館 学校図書館 その他 ()

MEMO (感想、引用など)

